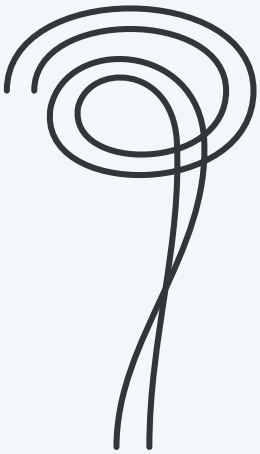


LAN Cat5e以上



AE(0.9)2C ×2



工具

INSTALLATION GUIDE

電気錠・自動ドアに WD1 をつなぐ

有線 LAN 接続モジュール WD1 を施設の制御盤（無電圧 A 接点）とネットワークに
つなぎ、QR1 LE と USB Type-C でつなぐまでの手順です。電気錠・自動ドア共通。

MODELS
BCL-WD1 / BCL-QR1 LE

DOCUMENT NO.
KV-H05

REVISED
2026年9月29日

WEB MANUAL

ABOUT THIS GUIDE

このマニュアルについて

有線 LAN 接続モジュール WD1 を施設の制御盤（無電圧 A 接点）とネットワークにつなぎ、QR1 LE と USB Type-C でつなぐまでの手順です。電気錠・自動ドア共通。

取り付け　WD1 有線LANモジュール　QR1 LE

目安時間

約30分

用意するもの

- LAN ケーブル（カテゴリー5e 以上）
- AE(0.9)2C の電線 2本
- 設置に必要な工具

始める前に

- QR1 LE の取り付けが終わっていること（**QR1 LE の取り付け**）
- 給電方法（AC アダプター／PoE）を決めていること

目次

—	ご使用上の注意	3
01	用意するもの	4
02	接続の全体像	4
03	制御盤と配線する	5
04	LAN と電源をつなぐ	6
05	QR1 LE とつなぐ	7
06	設置後の確認	7
付録	製品仕様	9
付録	よくある質問	10

記号の見方

注意 必ず守ること

守らないと、故障・やり直し・思わぬ動作につながることがあります。

補足 知っておくと役立つこと

作業のコツや、状況によって変わる点を説明します。

図の青い部分

作業する人が行う動きと、注目する場所を青で示します。

手順は改良に合わせて更新しています。最新版は表紙の QR コード、または keyvox.co/manuals/wd1-install からご覧いただけます。

SAFETY & HANDLING

ご使用上の注意

安全に、長くお使いいただくための注意事項です。取り付けの前に必ずお読みください。

警告
守らないと、火災・感電・けがにつながるおそれがあります。

注意
守らないと、故障や、解錠できなくなる原因になります。

お願い
長く安心してお使いいただくために。

警告 安全のために必ず守ること

- 本体・AC アダプターを分解・改造・修理しないでください。
- 付属の AC アダプターと専用ケーブル以外は使わないでください。指定の電圧以外で使うと、発熱・故障の原因になります。
- 濡れた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。ケーブルを傷つける・無理に曲げる・重いものを載せることも避けてください。
- 煙が出る・異臭がする・異常に熱いときは、すぐに電源（AC アダプター・電池）を外し、サポートへご連絡ください。
- 電気錠・自動ドアの制御盤への配線は、電源を切った状態で、電気工事の知識のある方が行ってください。

注意 非常時の備え

- 電池切れ・停電・通信の不調・故障に備えて、物理鍵などの非常用の解錠手段を必ずご用意ください。物理鍵は室内に置いたままにせず、すぐ取り出せる場所で保管してください。
- 電気錠・自動ドアでは、解錠できなかった場合の解錠方法（非常用の解錠ボタンなど）を、メーカーまたは施工店と相談のうえご用意ください。
- 管理者暗証番号は第三者に知られないように管理し、初期の番号のまま使わないでください。

注意 設置する場所

- 仕様に記載の温度・湿度の範囲で、直射日光が当たらず、結露・氷結しない場所に設置してください。
- BR1・WD1 には防水性能がありません。屋内に設置するか、屋外では防水ボックスに収めてください。
- QR1 LE・BX1 は防水（保護等級5）ですが、水没や高圧洗浄には耐えません。BX1 の防水は扉を閉じた状態に限ります。
- Bluetooth・Wi-Fi は、金属の扉・コンクリートの壁・分電盤などで弱くなります。機器どうしは見通し 2m 以内を目安に設置してください。
- 電子レンジや他の無線機器の近くでは、通信が不安定になることがあります。

注意 電池について

- 新しい単三形アルカリ乾電池を使い、＋と－の向きを確かめて入れてください。
- 新旧の電池、種類やメーカーの違う電池を混ぜて使わないでください。交換するときは全部を同時に替えてください。
- 電池残量の通知が届いたら、早めに交換してください。長期間使わないときは電池を取り出してください。
- 液漏れした電池には素手で触れず、拭き取ってから新しい電池に交換してください。

お願い 日常のお手入れ

- 汚れは、乾いたやわらかい布か、水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・アルコールなどの溶剤や、研磨剤は使わないでください。表面や文字が傷みます。
- QR コードの読み取り窓とキーパッドは、汚れや水滴が付いたままにしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

お願い ご利用にあたって

- ファームウェアとアプリは最新の状態でお使いください。動作の安定化や不具合の修正が含まれます。
- 機器を譲渡・廃棄するときは、アカウントから機器を削除し、初期化してください。
- 廃棄するときは、電池を取り外し、お住まいの自治体の区分に従ってください。
- 保証の期間と条件は、製品に同梱の保証書をご確認ください。

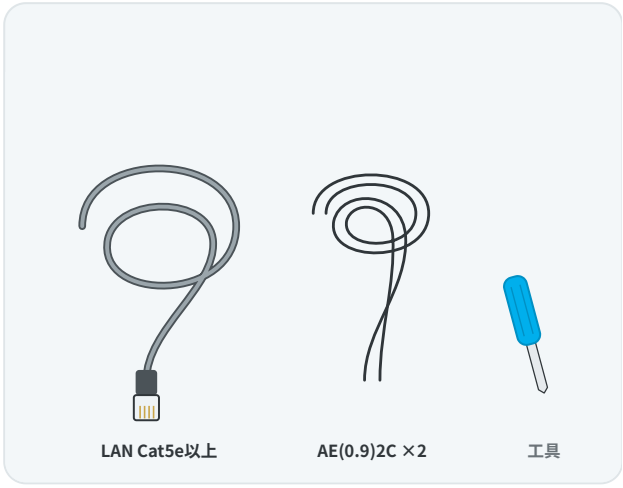
STEP 01
1 用意するもの

次のものはお客様に用意していただきます。

1.1 LAN ケーブル・AE 線・工具をそろえる

1. LAN ケーブルを用意します。カテゴリー5e 以上を選びます。
2. AE(0.9)2C の電線を 2本用意します。
3. 設置に必要な工具を用意します。

> **補足** PoE で給電する場合は、PoE 機器の規格に対応した LAN ケーブルを使います。細い LAN ケーブルは PoE には向きません。



STEP 02
2 接続の全体像

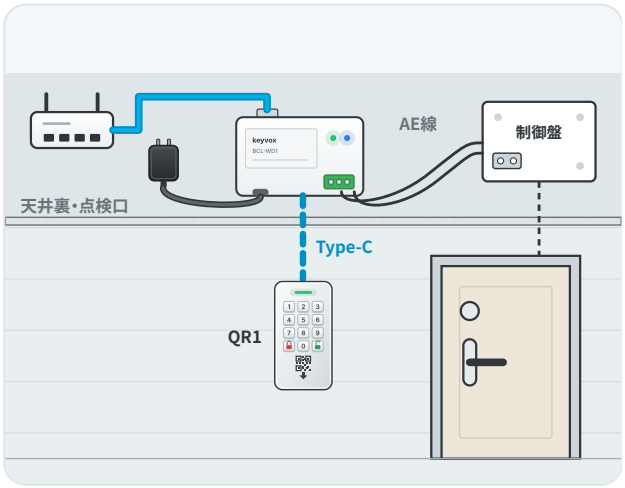
WD1 は天井裏や点検口の中にある制御盤の近くに置きます。必ず事前に、すべての配線ルートを確認してください。

設置する環境に合うものを 1 つ選んで進めます。

A PATTERN **AC アダプター給電**

2.A1 制御盤・ルーター・コンセントの位置を確認する

1. 制御盤（自動ドアはエンジンボックス）の位置を確認します。
2. LAN ケーブルを引くルーターの位置を確認します。
3. WD1 の電源を取るコンセントの位置を確認します。
4. WD1 から QR1 LE までの Type-C ケーブル（3m）のルートを確認します。

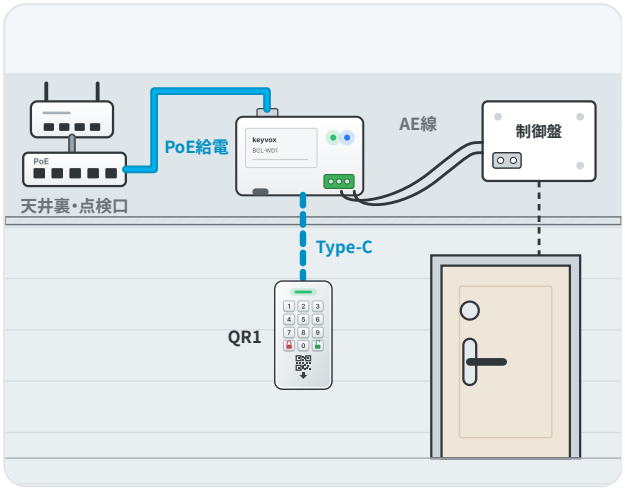


B PATTERN **PoE 給電**

2.B1 制御盤・PoE 機器の位置を確認する

1. 制御盤（自動ドアはエンジンボックス）の位置を確認します。
2. LAN ケーブルを引く PoE 機器（PoE ハブ・PoE 無線アクセスポイント）の位置を確認します。
3. WD1 から QR1 LE までの Type-C ケーブル（3m）のルートを確認します。

> **補足** PoE 機器はお客様に用意していただきます。監視カメラなどで PoE 環境を構築済みの施設におすすめです。この方法では付属の AC アダプターは使いません。

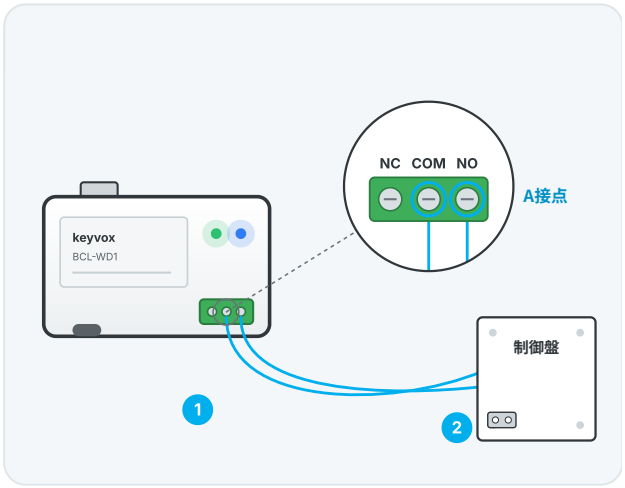


STEP 03 3 制御盤と配線する

3.1 AE 線で WD1 の A 接点と制御盤をつなぐ

1. WD1 の緑の端子台の COM と NO（A 接点）に AE 線をつなぎます。
2. 制御盤の無電圧 A 接点に、もう一方の端をつなぎます。

> **注意** 端子台は左から NC・COM・NO です。NC（B 接点）にはつなぎません。



STEP 04

4 LAN と電源をつなぐ

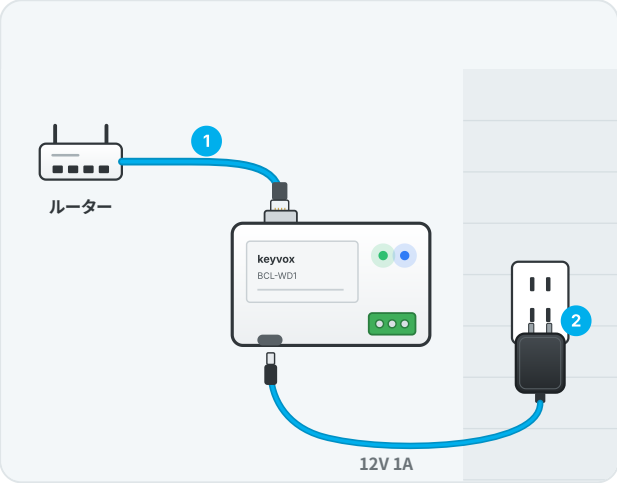
設置する環境に合うものを 1 つ選んで進めます。

A PATTERN AC アダプター給電

4.A1 ルーターにつなぎ、AC アダプターで電源を入れる

1. WD1 に LAN ケーブルを差し、ルーターにつなぎます。
2. 付属の AC アダプター（コード 1.5m）を WD1 に差します。
3. AC アダプターをコンセントに差して電源を入れます。

> ⚠ **注意** WD1 の電源は 12V 1A です。必ず付属の AC アダプターを使ってください。

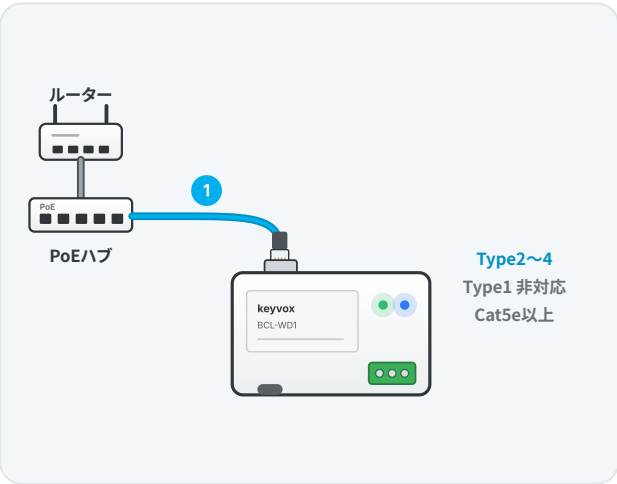


B PATTERN PoE 給電

4.B1 PoE 機器につなぐ

1. WD1 に LAN ケーブルを差します。
2. もう一方を PoE ハブや PoE 無線アクセスポイントにつなぎます。電源も LAN ケーブルから取られます。

> ⚠ **注意** WD1 は PoE の Type2〜4 に対応しています。Type1 には対応していません。すべての規格に対応するには、カテゴリー5e 以上の LAN ケーブルを使ってください。



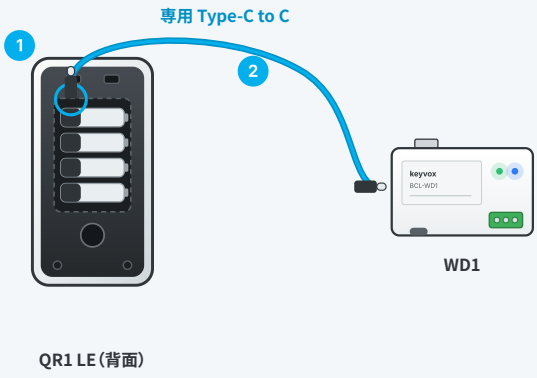
STEP 05

5 QR1 LE とつなぐ

5.1 専用の Type-C to C ケーブルで QR1 LE と WD1 をつなぐ

1. QR1 LE の背面を開け、USB Type-C の差し込み口を出します。
2. 付属の Type-C to C ケーブルを QR1 LE に差します。
3. もう一方を WD1 に差します。

> ⚠ **注意** Type-C to C ケーブルは専用品です。市販のケーブルでは使えません。



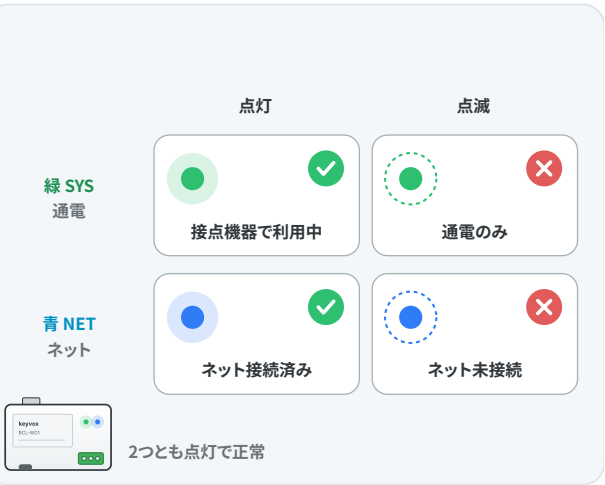
STEP 06

6 設置後の確認

6.1 LED が 2つとも点灯していること

緑の LED（通電）と青の LED（ネットワーク）が両方点灯していれば正常です。緑の点灯は通電していて接点開錠機器として使われている状態、点滅は通電しているが接点開錠機器として使われていない状態です。青の点灯はインターネット接続済み、点滅はインターネットに接続できていない状態です。

> ℹ **補足** 点灯しない場合は、各ケーブルの接続と、LAN ケーブルを差しているルーターの状態を確認してください。



6.2 設置環境が仕様の範囲内であること

1. WD1 に防水性能はありません。雨や水がかかる場所に置いていないことを確認します。
2. 周囲の温度が -20〜50°C、湿度が 20〜90%（結露・氷結なし）であることを確認します。
3. 直射日光が当たらないことを確認します。

> ℹ **補足** WD1 の仕様: W145 × L90 × H40mm、160g。電源 12V 1A（電源ジャック入力）または PoE（48V 0.5A）。A 接点（NO）・B 接点（NC）・COM 端子 各1（リレー定格 100V / 1500W）。

次にやること

KEYVOX Basic を準備する ..... keyvox.co/manuals/app-basic-setup

APPENDIX — SPECIFICATIONS

製品仕様

・極端な高温多湿の場所や海岸沿いなど、特殊な環境でのご利用を想定される場合は、あらかじめ当社にご相談ください。
・接点信号の出力時間は初期設定で 2 秒、2〜20 秒の間で変更できます。電気錠・自動ドアのメーカーまたは施工店と相談のうえ、万が一解錠できなかった場合の解錠方法（非常用の解錠ボタンなど）をあらかじめご用意ください。
・仕様は改良のため予告なく変わることがあります。

BCL-QR1 LE

KEYVOX QRリーダー・キーパッド

寸法	W73.9 × L134.5 × D57.1 mm
製品重量	325g
材質	ボディ：プラスチック／ブラケット：鉄
耐熱・耐湿度性能	-20°C〜50°C（直射日光を受けないこと）／湿度20%〜90%（結露・氷結のないこと）
防水性能	JIS C0920 保護等級5
電気定格	5V 1A（100V 用の AC/DC アダプター付属）／単三電池4本（別売り）
電源コード	USB Type-A to C ケーブル 3m 付属
付属品	AC/DC アダプター、USB Type-C ケーブル（3m）、ブラケット、保証書、QRリーダー場所表示用シール、ブラケット固定用木ネジ（コンセントボックス・はさみ金具用のネジは同梱されません）

BCL-WD1

KEYVOX 有線LAN接続モジュール

寸法	W145 × L90 × H40 mm
製品重量	160g
材質	プラスチック（白）
耐熱・耐湿度性能	-20°C〜50°C（直射日光を受けないこと）／湿度20%〜90%（結露・氷結のないこと）
防水性能	なし
電気定格	電源：12V 1A（電源ジャック入力）または PoE 給電（48V 0.5A）／QR1 LE へ 5.8V 1A の給電／A接点（NO）端子・B接点（NC）端子・COM 端子：各1個（リレーの定格：100V / 1500W）
ネットワーク	有線LAN（LAN ケーブルは別売り）
電源コード	専用の電源コード付きアダプター
付属品	AC/DC アダプター、保証書

APPENDIX — FAQ

よくある質問

このガイドの内容に関わるご質問です。すべての質問は Web 版（keyvox.co/manuals/faq）に掲載しています。

インターネット・同期

Q WD1（有線LAN）でインターネットにつながりません。

WD1 の緑と青の LED で、どこを確かめるかが決まります。ケーブルやルーターを直したあと、つながるまで最大 5 分かかります。

WD1 の LED	意味	確かめること
緑・青とも消灯	電源が入っていない	付属の AC アダプターまたは PoE と、QR1 LE との専用 USB Type-C ケーブル
緑がゆっくり点滅	QR1 LE とペアリングされていない	再ペアリング（リセットボタンを長押しするとペアリングが消えます）
緑が速く点滅	ファームウェアの更新中など	終わるまで待つ
緑点灯・青点滅	サーバーにつながっていない	LAN ケーブル（別のケーブル・ポートも試す）、ルーターの再起動
緑点灯・青点灯	正常	管理画面がオフラインのままなら、QR1 本体で強制同期

- QR1 LE と WD1 をつなぐ USB Type-C ケーブルは専用品です。市販のケーブルは使えません。
- PoE は Type 2〜4 に対応しています（Type 1 は非対応）。LAN ケーブルはカテゴリー 5e 以上を使います。
- 先に Wi-Fi を設定していると有線LANが使われません。KEYVOX Basic の「インターネット接続設定」で Wi-Fi の設定を削除してから、「有線LANでインターネットに接続する」を選び直します。
- ペアリング済みで届いた機器が管理画面に表示されている場合は、むやみにペアリングをやり直さないでください。

参照：**QR1 と PiACK II・BR1・BX1・WD1 をつなぐ**

SUPPORT

手順でわからないことは、
サポートまでご連絡ください。

取り付け後の確認のご依頼や、機器の動作でお困りのときも、サポートポータルからお問い合わせいただけます。

サポートポータル

お問い合わせ・取り付け確認のご依頼

support.keyvox.co

Web 版マニュアル

最新の手順・PDF のダウンロード

keyvox.co/manuals

・本書の内容は改訂日時点のものです。製品の改良により、仕様・画面・手順は予告なく変わることがあります。
・本書の図はイラストです。実際の製品と細部が異なる場合があります。
・記載の会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

keyvox
ブロックチェーンロック株式会社

KV-H05　REV. 2026.09.29
© 2026 ブロックチェーンロック株式会社